



新機能および変更機能に関する情報

この項では、『Cisco NCS 560 シリーズ ルータ テレメトリ コンフィギュレーション ガイド』に関連する新機能と変更された機能をすべて示します。

- [テレメトリの新機能および変更された機能 \(1 ページ\)](#)

テレメトリの新機能および変更された機能

機能	説明	変更が行われたリリース	参照先
openconfig-platform データモデルを使用したテレメトリデータのストリーミング	openconfig-platform データモデルを使用して、デバイスの動作状態や設定といった、デバイスの基盤となる特性に関するデータをストリーミングできます。	リリース 7.1.1	このデータ モデルは、 Github リポジトリから入手してください。

機能	説明	変更が行われたリリース	参照先
テレメトリの輻輳制御	テレメトリの輻輳管理を行うためのサポート。 輻輳制御を使用すると、宛先ごとに最大4000の未処理メッセージが許可されます。未処理のメッセージが3000を超えると、イベントがスロットリングされます。未処理のメッセージが250を超えると、連続メッセージのスロットリングが発生します。イベントは、連続メッセージよりも優先順位が高くなります。 次に、出力例を示します。 <pre>Router#show telemetry model-driven destination DialIn_1002 1 192.x.x.x 19687 self-describing-gpb dialin Active TLS: False Collection statistics: Maximum tokens : 4000 Event tokens : 750 Cadence tokens : 723 Token processed at : <time-stamp> Cadence token advertised at : <time-stamp> Event token advertised at : >time-stamp> GNMI initial synchronization time: Pending queue size : 0 Processed events : 0 Collection tokens : 723</pre>	リリース7.1.1	NA

機能	説明	変更が行われたリリース	参照先
スレッドレベルでのCPU使用率に関する情報を取得するためのサポート	Cisco-IOS-XR-wdsysmon-fd-oper.yang データモデルが拡張され、実行中のプロセスごとにスレッドレベルのCPU使用率が含まれました。 次にプロセスの出力例を示します。 <pre> <process-cpu> <process-name>tam_sync</process-name> <process-id>5062</process-id> <process-cpu-one-minute>0</process-cpu-one-minute> <process-cpu-five-minute>0</process-cpu-five-minute> <process-cpu-fifteen-minute>0</process-cpu-fifteen-minute> <thread-cpu> <thread-name>lwm_service_thr</thread-name> <thread-id>5063</thread-id> <process-cpu-one-minute>0</process-cpu-one-minute> <process-cpu-five-minute>0</process-cpu-five-minute> <process-cpu-fifteen-minute>0</process-cpu-fifteen-minute> </thread-cpu> </process-cpu> </pre>	リリース 7.1.1	NA
プロセススレッドに関する情報を取得するためのサポート	Cisco-IOS-XR-procthreadname-oper.yang データモデルは、スレッド名、優先度、状態、実行中のプロセスのスタックサイズなどのスレッドレベルの詳細を照会するのに役立ちます。 次に、出力例を示します。 <pre> <thread> <name>qsm_service_thr</name> <state>Sleeping</state> <stack>0K</stack> <pri>20</pri> <rtpri>0</rtpri> <jid>69381</jid> <tid>3866</tid> </thread> </pre>	リリース 7.1.1	NA

